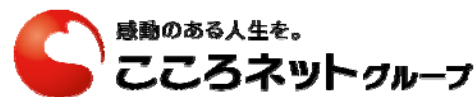


こころネット 近況レポート



2020年3月期

第1四半期号

●売上高、利益ともに前年同期比減少

●たまのやへ玉橋を吸収合併

●代表取締役の異動及び経営体制の強化

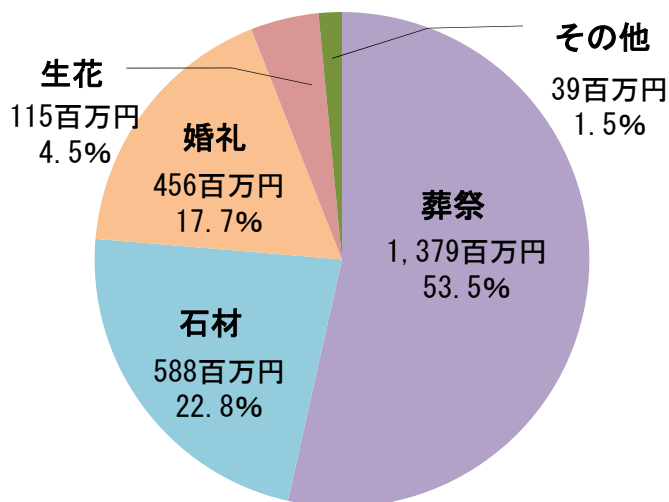
第1四半期の売上高は2,579百万円、営業利益は113百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は101百万円となり、前年同期比減収減益となりました。これは主に石材事業における石材卸販売数量の大幅な減少と婚礼事業における婚礼施行件数・単価の減少が要因です。

このような状況の下、業績向上に向けて、Web戦略や営業手法の見直し、ローコストオペレーションの構築、ITツールの導入検討等の取組みを開始し、営業力・収益力の強化と生産性向上に努めてまいります。

また、当第1四半期には(有)玉橋の(株)たまのやへの経営統合を実施しました。

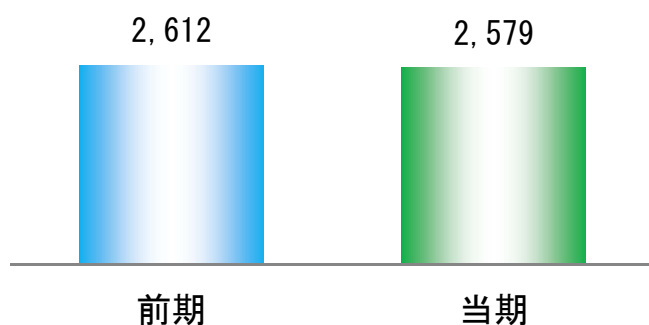
更に、経営体制の強化のため、代表取締役の異動を伴う役員人事等を行っております。

《セグメント別売上高構成比》

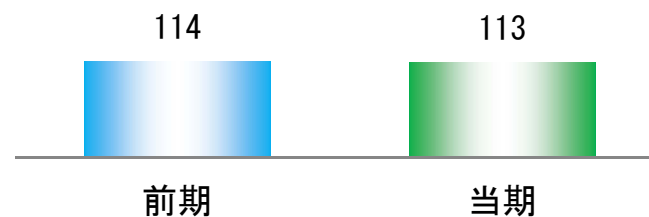


※その他は、互助会事業、介護部門、装販部門等で構成されております。
※当第1四半期より石材卸売事業と石材小売事業を石材事業へセグメント集約しております。

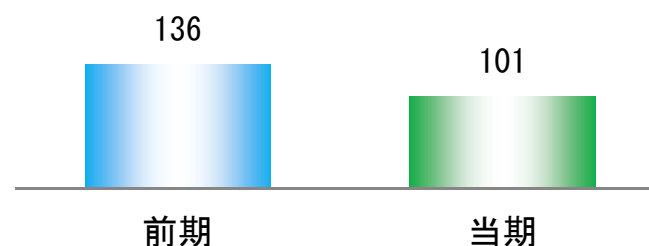
■ 売上高 単位：百万円



■ 営業利益 単位：百万円



■ 親会社株主に帰属する四半期純利益 単位：百万円



新中期経営計画(2019年度～2021年度)を発表

基本方針 1

「使う力」を駆使して
「稼ぐ力」を創出

基本方針 2

成長分野への資源集中

基本方針 3

生産性追求と働く環境の整備

上記基本方針に基づき、
次の重点施策を実践

重点施策 1

「成長分野への資源集中」

- 事業ポートフォリオの再構築
- 経営資源の適正配分
- 新分野・海外への資源投入

重点施策 2

「生産性追求」

- BPRの推進
- 未来型テクノロジーの調査・導入

重点施策 3

「人財開発と働く環境の整備」

- リーダー人財の育成
- 働きがいを高める環境づくり

2019年5月に新中期経営計画(2020年3月期～2022年3月期)を発表し、上記のとおり3つの基本方針と重点施策を掲げました。新中期経営計画最終年度(2022年3月期)の数値目標は、売上高11,590百万円、営業利益860百万円(営業利益率7.4%)、経常利益930百万円(経常利益率8.0%)と設定しております。当第1四半期では、グループ全体に係るBPRの推進や、葬祭・婚礼・互助会事業に係るシステム刷新等を進めるとともに、人財開発の強化等に着手いたしました。第2四半期以降は重点施策の実践を加速させてまいります。

たまのや 「家族葬セミナー」を開催

2019年5月、「こころ斎苑 黒岩南」にて「家族葬セミナー」を開催いたしました。家族葬の具体的な紹介や家族葬スタイルの会場見学を行いました。

家族葬等の小規模葬儀が増加傾向にある中、業務の効率化を進め、ローコストで満足度の高い施行を実現し、お客様の多様化するニーズにお応えしてまいります。



第53回定時株主総会開催

2019年6月25日、弊社グループの婚礼会場「クーラクーリアンテ サンパレス」にて第53回定時株主総会を開催いたしました。

今総会では剰余金処分、取締役選任等3つの議案を上程し、全ての議案について、賛成多数により承認可決をいただきました。

承認された経営体制の下、ガバナンスの実効性を強化し、持続的な企業価値の向上に努めてまいります。